

日にあらたに



札幌市立日章中学校
学校便り 第 510 号
令和 8 年 6 月 19 日発行
TEL831-6196 FAX831-2754
<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

◇ 3 学年旅行的行事 〈修学旅行〉

『 修学旅行を終えて 』

実行委員会

お世話になった人たちへの挨拶は、全体的にしっかりできていたと思います。しかし、しおりを見ずに行動し、先生に注意された人が多かったことが今回の修学旅行全体での課題でした。個人の反省としては、消灯時間に間に合わず先生に注意されたことや、しおりを確認しなかったため指定外のハーフパンツを履いてしまったことです。今回の修学旅行では、仲間と助け合いながら行動することで責任感や協調性を身につけることができました。どの活動も楽しかったですが、特に 1 日目のホテルで見たなまはげ太鼓がとても迫力があり、印象に残りました。

< 修学旅行を振り返って >

『 仲間と協力して得た思い出 』

3 年生代表生徒

私が修学旅行で一番楽しかったことは、二日目の学年レクです。その中でも「新聞乗ってみた」というゲームが特に印象に残っています。最初は簡単そうだと思いましたが、新聞がどんどん小さくなると全員で乗るのが難しくなり、みんなで協力しながら挑戦しました。おんぶや肩車などしていて、普段あまり話さない人とも協力することができました。勝ち負けよりも、クラス全員が一つになって盛り上げられたことが一番うれしかったです。

『 修学旅行を終えて 』

3 年生代表生徒

1 日目の夜のなまはげ体験では、見た目は怖くなかったけれどふすまをバンツと開ける音に少々ビビられました。その後の真山神社でお清めをしてもらったり、なまはげの真実を話してもらいなるほどと思いました。その次のなまはげ太鼓はものの凄く楽しく過ごせました。2 日目は男鹿水族館 GAO で有名な北極熊のモモ親子が見れて嬉しかったし、ペンギンもずっと見ていられるほど可愛かったです。自主研修では佐藤養助といううどん屋さんでかけうどんを食べました。つるもちで汁に良く絡んでいて、うどん好きとして最高の 1 杯でした。



『 素敵な修学旅行の思い出 』

3年生代表生徒

私が修学旅行で心に残った思い出は三つあります。一つ目は、なまはげ体験です。実際に見るとすごく迫力があって、秋田の魅力を知ることができ、とてもいい体験でした。二つ目は、荷物を棚に上げたり、持ってくれたり、私の捻挫した足を心配してくれたりしたみんなの優しさを知ったことです。三つ目は、新聞紙の上に乗る学年レクで、みんなで工夫して協力しながら盛り上がれたことです。この修学旅行の思い出を忘れず、これからの学校生活にも生かしていきたいと思います。

『 修学旅行で学んだこと 』

3年生代表生徒

私は3日間を通し新たな学びがありました。それは、集団行動の難しさです。皆が自分の事で精一杯になってまわりが見えなくなってしまうと嫌な気分になってしまう人がいたり、決まりを守れなくなったりしてしまいました。これを、仕方ないで終わらせるのではなく、私は失敗を忘れずにこれからは、前よりもまわりを見て、人の気持ちを考えて行動し、みんなも自分も楽しめるような学校生活を送りたいと思いました。

『 三年五組最高 』

3年生代表生徒

私は今回の修学旅行で、たくさんの思い出を作ったり、いろんなことを学んだりすることができました。また、この学級の魅力もたくさん見つけることができました。学年レクでは、一人一人が団結し、協力し合うことや、どんなところでも、全力で楽しむことができていました。また、あまり話さなかった人と話せたり、今まで知らなかったクラスメイトの優しさに気づいたりすることができました。これからも、学級で団結して行う行事がありますが、この学級の良さを活かして、楽しんで活動して行きたいです。

『 修学旅行で楽しかったこと 』

3 年生代表生徒

思い出は、四つあります。一つ目は、秋田市内の自主研修で、ミニ竿燈の持ち上げ体験をしたことです。バランスをとるのが、難しくて人や物に当たりそうになりました。二つ目は、JR の自由時間、みんなでカードゲームをしたことです。UNO やババ抜きをみんなでしたので、楽しかったです。三つ目は、なまはげを見たことです。なまはげに呼ばれたので、驚きました。四つめは、初めて新幹線に乗ったことです。北海道から出ることが、ほぼ無かったので、新幹線に乗れたことと、東北に行けたことが嬉しかったです。